

# 第24回全国障害者スポーツ大会 大会概要

## ◆大会愛称

わた SHIGA 輝く障スポ

## ◆大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

## ◆大会会期

令和7年(2025年)10月25日(土曜日)から10月27日(月曜日)までの3日間

## ◆大会マスコットキャラクター

キャッフィー



仕事は「滋賀県」と「滋賀のスポーツ振興」のPRです。大会マスコットキャラクターに任命され、やる気まんまんです。

チャッフィー



大会のマスコットキャラクターに選ばれて少し不安そうにしている「キャッフィー」の姿を見て、一緒に大会を盛り上げようと思い琵琶湖からやってきました。

## ◆実施競技

### 正式競技

陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球(サウンドテーブルテニスを含む)、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ、バスケットボール、車いすバスケットボール、ソフトボール、グランドソフトボール、バレーボール、サッカー、フットソフトボール

# わた SHIGA 輝く障スポ 実施競技

## ◆ 正式競技 14 競技

## ● オープン競技 4 競技

(身) 身体障害者出場競技

(知) 知的障害者出場競技

(精) 精神障害者出場競技

長浜市

- フットソフトボール (知)

彦根市

- 陸上競技 (身・知)
- SO バドミントン

- ボウリング※(知)

開催所在地：彦根市

愛荘町

- アーチェリー (身)

東近江市

- グランドソフトボール (身)

近江八幡市

- バレーボール (身)

湖南市

- バレーボール (知)

栗東市

- 卓球バレー

高島市

- ソフトボール (知)

大津市

- バasketボール (知)
- 車いすバスケッボール (身)
- スポーツウエルネス吹矢

草津市

- 水泳 (身・知)
- バレーボール (精)

甲賀市

- フライングディスク (身・知)
- ポッチャ (身)

野洲市

- 卓球 (身・知・精)
- ※ サウンド テーブル テニス含む

守山市

- サッカー (知)
- ゴールボール

障スポの正式競技は、県と市町が共同で運営します。

※ボウリングは、県と彦根市、豊郷町、甲良町および多賀町が共同で運営します。

# 全国障害者スポーツ大会とは



全国障害者スポーツ大会  
シンボルマーク

全国障害者スポーツ大会は、毎年、国民体育大会を開催した都道府県で開催される、全国的な障がい者スポーツの祭典です。大会は3日間の会期で行われ、全国から都道府県・指定都市選手団約5,500人（選手約3,500人、役員約2,000人）が参加します。競技は正式競技（個人競技、団体競技）、オープン競技が実施されます。

**主催** 公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、  
開催地都道府県・指定都市、開催地市町村及び関係団体

## 全国障害者スポーツ大会の目的

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的として開催されています。

## 全国障害者スポーツ大会のはじまり

昭和40年(1965年)から開催されてきた「全国身体障害者スポーツ大会」と平成4年(1992年)から開催されてきた「全国知的障害者スポーツ大会」を統合した大会として、平成13年(2001年)に、宮城県で第1回大会が開催されました。

以降、オリンピック終了後に開催されるパラリンピックのように、毎年、国体終了後に開催されています。

平成20年(2008年)の大分大会からは、精神障がい者のバレーボールが加わり、身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の方が一体となって行う、現在の全国障害者スポーツ大会の形ができあがりました。